

イベント

## 「第2回 四国オープンイノベーションワークショップ in 松山」開催のご案内 ～オープンイノベーションによる四国地域の産業活性化を目指して～ (松山：H28.11.2)

国立研究開発法人 産業技術総合研究所四国センターは、オープンイノベーションによる四国地域の産業活性化を目指して「健康と介護」、「バイオナノ」および「食糧と食品」に関する多様な技術シーズを発表し交流を促進する「四国オープンイノベーションワークショップ in 松山」を開催します。

### 【開催趣旨】

本ワークショップは、組織の枠や県の枠を越えて、四国地域の大学、国立研究機関、公設試験研究機関、高等専門学校、企業、産業支援機関などの研究・開発に携わる人々が一堂に会し、各機関の取り組みを勉強するとともに、今後の交流のための人的ネットワークの形成を促すことを通じて、多様な技術や理念を融合し、単独では取り組めないテーマ、多くの組織が参加するテーマを立ち上げ、その中で各組織が新たな事業展開を目指すものです。

本ワークショップが契機となって、四国地域の交流が活性化し、全国から注目を集めることができるような活動に発展することを願っています。

- 【日時】 平成28年11月2日（水）9:55～17:00  
【会場】 にぎたつ会館（〒790-0858 愛媛県松山市道後姫塚118-2）  
【定員】 200名  
【参加費】 無料  
【お申込】 FAX、E-mail（締切：2016年10月28日（金））



### 【プログラム概要】

- 9:30 受付開始  
9:55～10:00 開催挨拶 産総研四国センター所長 田尾 博明  
10:00～10:50 基調講演1「スマート植物工場（仮題）」  
愛媛大学理事・副学長 仁科 弘重 氏  
10:50～11:40 基調講演2「超スマート社会を実現するヘルスケアデバイス」  
名古屋大学大学院工学研究科 馬場 嘉信 氏  
11:40～12:30 基調講演3「第5期科学技術基本計画の目指す社会とそこに至る課題（仮題）」  
内閣府大臣官房審議官 進藤 秀夫 氏  
12:30～13:40 昼食&講演会場レイアウト変更  
13:40～15:40 講演  
第1会場：「健康と介護」に関する各機関の技術シーズ（6件）の発表  
第2会場：「バイオナノ」に関する各機関の技術シーズ（3件）の発表  
第3会場：「食糧と食品」に関する各機関の技術シーズ（6件）の発表  
15:40～17:00 ポスターセッション  
各機関の技術シーズ紹介ポスター（60件程度）を展示しポスター毎に各機関  
担当者が説明

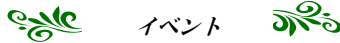
【参加お申込み、プログラム等の詳細はこちらから】

AIST 四国

検索

CLICK!!

<http://www.aist.go.jp/shikoku/>



イベント

## 医療機器レギュラトリーサイエンス研究会 第14回研究会

- 【日時】 平成28年10月28日（金）14:00～17:40  
【会場】 産総研臨海副都心センター 別館11階会議室（〒135-0064 東京都江東区青海2-4-7）  
【お申込】 オンライン登録（下記URLより）  
[http://rs-seminar.cons.aist.go.jp/?page\\_id=3271](http://rs-seminar.cons.aist.go.jp/?page_id=3271)

### 【プログラム概要】

- 14:00～14:10 開会 会長 山根 隆志  
14:10～15:10 特別講演「医工・産学官連携による医療機器のイノベーション」  
国立循環器病研究センター 研究開発基盤センター長 妙中 義之 氏  
15:10～15:30 休憩  
15:30～16:30 講演1「世界初の心不全治療用の再生医療製品「ハートシート」開発の歩みとiPS細胞由来心筋細胞治療への展開」  
大阪大学大学院医学系研究科 未来細胞医療学講座 特任准教授  
（兼任）大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部 運営管理室長  
齋藤 充弘 氏  
16:30～17:30 講演2「ロボット技術を用いた活動機能回復装置に関するガイドラインの動向について」  
産総研 健康工学研究部門 研究グループ長 小関 義彦  
17:30～17:40 閉会 会長 山根 隆志  
18:15～19:30 交流会（参加費3,000円、当日受付）

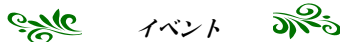
- 【問い合わせ先】 〒305-8564 茨城県つくば市並木1-2-1  
産総研 健康工学研究部門  
E-mail：rs-seminar-ml@aist.go.jp

【参加お申込み、プログラム等の詳細はこちらから】

mdrs 14回 研究会

検索 CLICK!!

<http://rs-seminar.cons.aist.go.jp/?cat=21>



イベント

## 第9回「光ネットワーク超低エネルギー化技術拠点」シンポジウム

### 【開催趣旨】

「光ネットワーク超低エネルギー化技術拠点」では、協働企業10社と連携して、超低消費エネルギーで映像サービスを実現するダイナミック光パスネットワークを目指した研究開発を推進しています。

このシンポジウムでは、「光ネットワーク、破壊的創造への道」をテーマとして、拠点の研究進捗概要のご紹介、将来ネットワークを展望する基調講演、ネットワーク技術に関する特別講演などを企画いたしました。

皆様には是非本シンポジウムにご参加いただき、当拠点の研究者との交流を通じて、私どもの研究開発について、忌憚のないご意見をいただければ幸いです。

- 【日時】 平成28年11月1日（火）10:00～17:40  
【会場】 秋葉原ダイビル2階 コンベンションホール  
（〒101-0021 東京都千代田区外神田1-18-13）

<前ページから>

【お申込】 オンライン登録（下記URLより）  
<https://ws.formzu.net/fgen/S98118612/>

## 【プログラム概要】

○オープニングセッション（座長：産総研 エレクトロニクス・製造領域 領域長 金丸 正剛）

10:00～10:08 挨拶 産総研 理事長、拠点総括責任者 中鉢 良治

10:08～10:15 挨拶 文部科学省 科学技術・学術政策局 産業連携・地域支援課 地域支援企画官  
寺崎 智宏 氏

10:15～10:55 基調講演「Silicon Photonics for Future Datacenters and Computing」  
Professor, University of California, Santa Barbara, USA Clint Schow 氏

10:55～11:35 基調講演「FLOPS TO BYTESとなるポストムーア時代における光ネットワークの本質的なニーズと課題」

東京工業大学 学術国際情報センター 教授 松岡 聡 氏

11:35～12:15 基調講演「『ビジョンインテリジェンス』をコアとしたサービスイノベーション」  
セコム株式会社 常務執行役員、I S研究所 所長 小松崎 常夫 氏

12:15～13:15 昼休憩

○ポスター発表（Aグループ） 13:15～14:00

○拠点関連セッション（座長：東京大学情報基盤センター 教授 工藤 知宏 氏）

14:00～14:30 拠点進捗報告「VICTORIES：開発状況とイノベーション創出に向けた取り組み」  
産総研 VICTORIES拠点実行委員長 並木 周

14:30～14:45 ①「ネットワークアプリケーションインターフェース：ソフトウェアパケット処理の性能確保技術」

産総研 情報技術研究部門 研究グループ長 高野 了成

14:45～15:00 ②「ダイナミックノード：ディスアグリゲータッド標準ラックの展開」

産総研 電子光技術研究部門 副研究部門長 並木 周

15:00～15:15 ③「光パスコンディショニング：デジタルコヒーレント時代の取り組み」

産総研 電子光技術研究部門 研究グループ長 井上 崇

15:15～15:30 ④「光パスプロセッサ：シリコン光スイッチ実用化に向けた技術開発」

産総研 電子光技術研究部門 研究グループ長 池田 和浩

○ポスター発表（Bグループ） 15:30～16:30

○特別講演セッション（座長：産総研 電子光技術研究部門 総括研究主幹 河島 整）

16:30～17:00 特別講演「N I C Tにおける光ファイバ無線の標準化活動と研究開発」

情報通信研究機構 ネットワークシステム研究所 研究マネージャー 久利 敏明 氏

17:00～17:30 特別講演「8 K超高精細映像技術を活用した医療応用について（仮題）」

日本大学 准教授/メディカル・イメージング・コンソーシアム 理事 小松崎 常夫 氏

17:30～17:40 閉会の挨拶 産総研 副理事長 金山 敏彦

18:00～ 懇親会（場所：外部レストラン、参加費：5,000円）

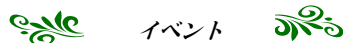
【問い合わせ先】 産総研「光ネットワーク超低エネルギー化技術拠点」シンポジウム事務局  
E-mail：kyoten-sympo2016-ml@aist.go.jp

【参加お申込み、プログラム等の詳細はこちらから】

光ネット 9回 シンポ

検索 CLICK!!

[http://www.aist-victories.org/jp/news/docs/VICTORIES\\_Sympo2016.pdf](http://www.aist-victories.org/jp/news/docs/VICTORIES_Sympo2016.pdf)



イベント

## ヘルスケア・イノベーション・フォーラム 第10回総会・第26回事例研究部会・第20回治験IT化部会・懇親会

- 【日 時】 平成28年11月18日（金） 13:00～17:30（総会・部会） 18:00～（懇親会）
- 【会 場】 総会・部会：高松サンポート合同庁舎 アイホール  
（〒760-0019 香川県高松市サンポート3-33）  
懇親会：Bay Cafe アゼリア 高松サンポート店  
（〒760-0019 香川県高松市サンポート2-1 マリタイムプラザ3F）
- 【お申込】 FAX、E-mail（締切：2016年11月11日（金））
- 【問い合わせ先】 ヘルスケア・イノベーション・フォーラム事務局  
Tel&Fax：087-887-4967  
E-mail：hcif@healthcare-innovation-forum.jp

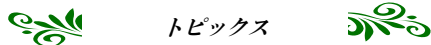
【参加お申込み、プログラム等の詳細はこちらから】

HCIF

検索

CLICK!!

<http://healthcare-innovation-forum.jp/>



トピックス

## 産総研の最近の主な研究成果 (平成28年9月のプレス発表より)

<発表・掲載日：2016/09/02>

### 生体への影響が懸念されるフッ素系ガスにのみ応答する検知技術を開発 —バタフライ型の有機窒素化合物が、二重結合を持つガス成分を敏感に検知する—

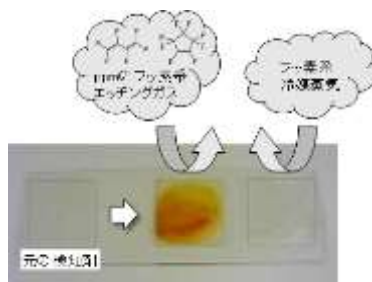
#### 【ポイント】

- ・エッチング用のフッ素系ガス成分にのみ応答する高感度なガス漏洩検知器を開発
- ・単結合のみからなるパーフルオロカーボンなど冷媒用のフッ素系液体の蒸気には応答しない検知剤を搭載
- ・生体への影響が懸念される他のハロゲン系ガスの漏洩検知への展開も期待

#### 【詳細はこちら】

[http://www.aist.go.jp/aist\\_j/press\\_release/pr2016/pr20160902/pr20160902.html](http://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2016/pr20160902/pr20160902.html)

(ナノ材料研究部門)



<前ページから>

<発表・掲載日：2016/09/05>

## 燃えにくくて軽量の、信頼性の高い太陽電池モジュールを開発 — 車載用などの新たな用途での導入や設置・利用法の多様化を目指して —

### 【ポイント】

- ・シリコンゴムシート封止材、アルミ合金板などからなる新しい太陽電池モジュールを開発
- ・難燃性や軽量化のみならず、破損しにくく、簡易に設置することが可能
- ・新たな用途や、従来にない設置・利用法での太陽電池の導入に期待

### 【詳細はこちら】

[http://www.aist.go.jp/aist\\_j/press\\_release/pr2016/pr20160905/pr20160905.html](http://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2016/pr20160905/pr20160905.html)  
(太陽光発電研究センター)



<発表・掲載日：2016/09/06>

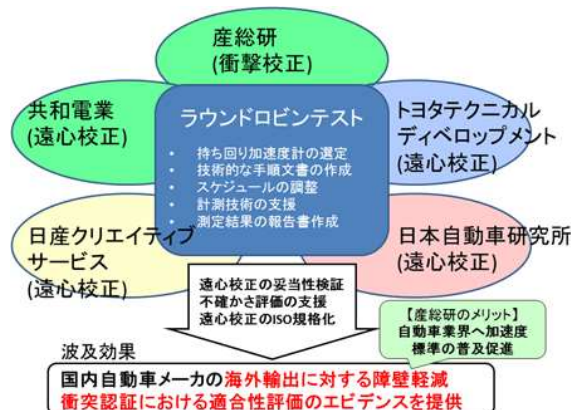
## 自動車業界との連携による国際標準規格ISO 16063-17の発行 — 衝突安全性に資するひずみゲージ式加速度計の評価手法を確立 —

### 【ポイント】

- ・遠心加速度による一次校正方法を定めた国際標準規格の発行
- ・遠心校正の技術的信頼性を確保したラウンドロビンテストの実施
- ・自動車輸出に伴う衝突認証における適合性評価のエビデンスの提供

### 【詳細はこちら】

[http://www.aist.go.jp/aist\\_j/new\\_research/2016/nr20160906/nr20160906.html](http://www.aist.go.jp/aist_j/new_research/2016/nr20160906/nr20160906.html)  
(工学計測標準研究部門)



<前ページから>

<発表・掲載日：2016/09/12>

## 微細構造の毛細管力を利用した超高精細・厚膜印刷技術を開発 —透明性が高く応答の速いタッチパネルや、次世代装飾印刷への応用に期待—

### 【ポイント】

- ・毛細管力を利用して原版パターンの1/30以下に細線化できるサブマイクロメートル印刷技術
- ・従来技術では困難な25以上の高アスペクト比の厚膜印刷を実現
- ・自動車の内装パネルなどの製造技術であるフィルムインサート成形が可能

### 【詳細はこちら】

[http://www.aist.go.jp/aist\\_j/press\\_release/pr2016/pr20160912/pr20160912.html](http://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2016/pr20160912/pr20160912.html)

(集積マイクロシステム研究センター)



<発表・掲載日：2016/09/13>

## 水に反応して内容物を放出する新規の有機ナノカプセルを開発 —乾燥や有機溶媒に安定な均一サイズの水反応性カプセルが量産可能に—

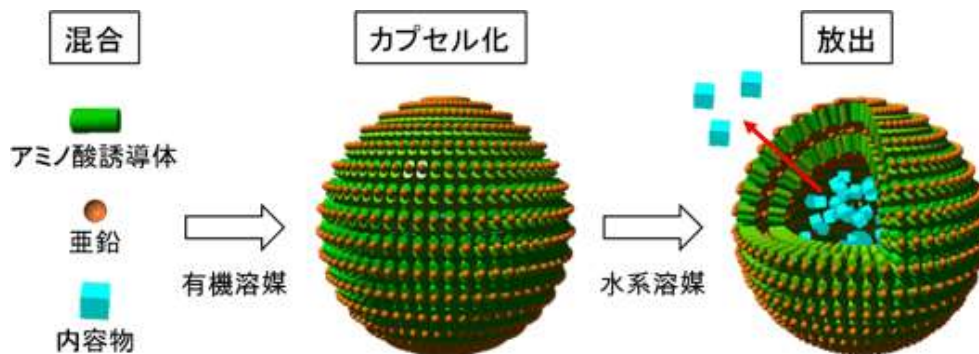
### 【ポイント】

- ・乾燥や有機溶媒に安定であるが、水に反応して構造が変化し、内容物を放出する新規の有機ナノカプセルを開発
- ・アミノ酸誘導体と亜鉛化合物を混ぜるだけで、均一サイズのカプセルを容易に製造可能
- ・医薬、化粧品、塗料などの分野における水反応性のカプセル材料として期待

### 【詳細はこちら】

[http://www.aist.go.jp/aist\\_j/new\\_research/2016/nr20160913/nr20160913.html](http://www.aist.go.jp/aist_j/new_research/2016/nr20160913/nr20160913.html)

(機能化学研究部門)



<前ページから>

<発表・掲載日：2016/09/20>

## 世界最高性能の半導体系トンネル磁気抵抗素子を開発

ー待機電力ゼロのトランジスタ実現へ道を拓くー

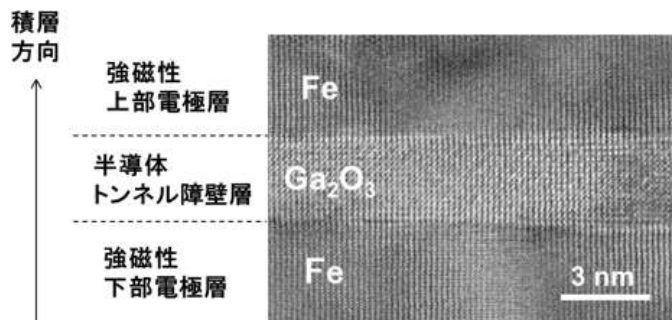
### 【ポイント】

- ・半導体酸化ガリウムをトンネル障壁層とした全単結晶トンネル磁気抵抗（TMR）素子を開発
- ・半導体系TMR素子として室温における世界最高性能（磁気抵抗変化率92%）を達成
- ・超省電力トランジスタの実現へ道を拓き、待機電力ゼロのコンピューターへの貢献に期待

### 【詳細はこちら】

[http://www.aist.go.jp/aist\\_j/press\\_release/pr2016/pr20160920/pr20160920.html](http://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2016/pr20160920/pr20160920.html)

（スピントロニクス研究センター）



<発表・掲載日：2016/09/23>

## 共生細菌が宿主昆虫をメスだけにするしくみを解明

ーオスのX染色体を切断して細胞死を引き起こすー

### 【ポイント】

- ・共生細菌スピロプラズマがオス殺しにより宿主ハエをメスだけにするしくみを解明
- ・オスのX染色体を認識して染色体切断を起こし、細胞死を誘導してオス胚を殺す
- ・害虫の捕食者を利用した天敵農薬の効率的生産などへの応用展開につながる新知見

### 【詳細はこちら】

[http://www.aist.go.jp/aist\\_j/press\\_release/pr2016/pr20160923/pr20160923.html](http://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2016/pr20160923/pr20160923.html)

（生物プロセス研究部門）





他機関の情報

## 四国食品健康フォーラム2016 in 高知

(主催：(一財)四国産業・技術振興センター)

【日時】 平成28年11月7日(月) 13時10分～17時00分

【会場】 高知城ホール 4F 多目的ホール (〒780-0850 高知県高知市丸ノ内2-1-10)

【お申込】 FAX、E-mail (締切：平成28年10月28日(金))

### 【プログラム概要】

13:10～13:20 開会挨拶

(一財)四国産業・技術振興センター 理事長 洲之内 徹氏

13:20～14:20 基調講演「機能性表示食品制度の課題と今後の方向性

～健康食品の機能性表示の本来あるべき姿について～

(一社)健康食品産業協議会 会長/日本水産株式会社 取締役 常務執行役員  
関口 洋一氏

14:20～14:50 特別講演「四国健康支援食品制度の意義と活用戦略について」

自然免疫制御技術研究組合 代表理事 柚源一郎氏

14:50～15:10 活動報告「四国健康支援食品制度を活用した食産業振興スキーム(枠組み)について」

(一財)四国産業・技術振興センター 食産業プロジェクトリーダー 森久世司氏

15:10～15:20 休憩

15:20～16:50 パネルディスカッション「四国健康支援食品制度の意義と役割について考える」

16:50～17:00 閉会挨拶 四国経済連合会 常務理事 大西 玉喜氏

【問い合わせ先】 〒760-0033 香川県高松市丸の内2-5

一般財団法人四国産業・技術振興センター

TEL：087-851-7082 FAX：087-851-7027

【参加お申込み、プログラム等の詳細はこちらから】

食品健康フォーラム 高知

検索

CLICK!!

<http://www.tri-step.or.jp/event/2016.11.07shokuhinkenko.pdf>



他機関の情報

## 2016イノベーション四国顕彰事業

(主催：四国地域イノベーション創出協議会)

四国地域イノベーション創出協議会(イノベーション四国)は次の会社を顕彰します。

### ■第21回 四国産業技術大賞

四国の産業技術の発展に貢献する製品・技術を開発された会社

### ■第6回 四国でいちばん大切にしたい会社大賞

社員や顧客、地域から必要とされ大切にしたいと思われている会社

ご応募・ご推薦お待ちしております。



<前ページから>

【応募期間】平成28年9月1日（木）～10月31日（月）

【応募要領等、詳細は以下HPをご覧ください】

四国 顕彰

検索

CLICK!!

<http://www.tri-step.or.jp/g-prize/>



他機関の情報



## キャンパスベンチャーグランプリ2016 募集のご案内 ～第14回CVG四国～

（主催：キャンパスベンチャーグランプリ（CVG）四国実効委員会）

### 【趣旨と目的】

CVG四国とは、新事業、新産業の創出を目的に、大学生、大学院生、専門学校生を対象にした「ビジネスプランのコンペ」です。学生から新商品、新事業など各種ビジネスプランを広く公募し、優れたプランを顕彰、事業化精神を養い、「日本の次代を担う若者を育成」していくのが趣旨です。豊かな発想、卓越した技術、ユニークなアイデア、みなぎる冒険心を持つ若者の挑戦に期待し、新しい人材育成の方向である問題発見・解決型の人材を育てる狙いもあります。

### 【応募期間】

平成28年8月1日（月）～10月31日（月）

### 【応募資格】

四国地域（香川県、愛媛県、徳島県、高知県）にある大学（大学院）、高等専門学校、短期大学、専門学校に在籍する学生、大学院生が対象。応募は個人でもグループでも構いません。

【応募要領等、詳細は以下HPをご覧ください】

CVG四国

検索

CLICK!!

<https://www.cvg-nikkan.jp/index/shikoku/>